

目次

このガイドについて

FCC 声明	3
WEEE 指令	4
CE 規制の通知	4
設置におけるご注意	5
使用上のご注意	6
1 はじめに	8
1.1 特長	8
1.2 パッケージの内容	9
1.3 製品の概要	10
2 ご使用の準備	12
2.1 microSD カードの挿入	12
2.2 車内への設置	13
2.2.1 吸盤式ブラケットでの設置	13
2.2.2 シール式ブラケットでの設置	15
2.3 電源への接続	16
2.4 LED インジケータ	17
2.5 機器の電源オン/オフ	17
2.5.1 自動電源オン/オフ	17
2.5.2 手動電源オン / オフとリセット	18
2.5.2.1 手動電源オン	18
2.5.2.2 手動電源オフ	18

2.5.2.3	本機の再起動	18
2.6	初期設定	19
2.6.1	日付と時間の設定	19
2.6.2	言語の設定	20
3	ドライブレコーダーの使用	21
3.1	ビデオ録画	21
3.1.1	録画画面	21
3.1.2	自動ビデオ録画	23
3.1.3	緊急録画	24
3.1.4	静止画の撮影	24
3.1.5	長時間運転アラート	25
3.1.6	駐車モード	25
3.2	ファイル再生	27
3.2.1	再生	27
3.2.2	再生画面	28
3.2.3	ファイルの削除	30
4	メインメニュー	31
4.1	メニューの使用	31
4.2	メニュー項目	32
5	仕様	35

このガイドについて

ユーザーガイドの正確性には万全を期していますが、内容に一切の誤りがないという保証はありません。また、製品の改良などにより、仕様などの内容が若干異なる場合があります。

FCC声明

本機は、FCC規則第15章に定められたクラスB デジタルビデオカメラに関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、適合が認定されています。これらの規制要件は、一般住居での使用に際して有害な干渉を適切な範囲で防止することを目的としています。本機は電磁波を発生、使用し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従わず設置および使用された場合は、無線通信に電波妨害を引き起こす可能性があります。しかしながら、この場合でなくても、特定の設置状況において電波障害を起こさないという保証はありません。本機の電源を切ったり入れたりすることで、ラジオやテレビの受信に対する干渉を起こしていることが判明した場合には、ユーザーは以下に示す手段のいずれかもしくは複数を用いて干渉を改善することが望まれます。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える
- 本機と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されている回路とは別の電源回路に本機を接続する
- 取扱店または技術者に相談する

本機はFCC規則第15章に準拠しています。本機の動作には、次の二つの条件を満たす必要があります：①有害なノイズを発生させないこと。②誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

FCC注意事項：コンプライアンスに責任を負う者によって承認されて

いない変更もしくは改造を行った場合、保証対象外となります。

※FCC（Federal Communications Commission：連邦通信委員会）は、アメリカ合衆国の放送通信事業の規制監督を行う機関です。

WEEE指令

EUにおける一般家庭ユーザーによる電気・電子機器およびバッテリーの廃棄に関して



製品または梱包物にある左記のマークは、当該製品を家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。電気・電子機器およびバッテリーを廃棄する際は、適切な回収計画に従って取り扱わなければなりません。本機のリサイクルに関する詳細は、お住まいの市町村またはお近くの家庭ごみ廃棄物処理業者にお問い合わせください。資源の再利用によって天然資源を保全し、人の健康と環境を保護する方法でリサイクルされます。

※WEEE指令（Waste Electrical and Electronic Equipment Directive：電気・電子機器の廃棄に関する欧州議会及び理事会指令）は電気・電子製品の廃棄に関する欧州連合の指令です。

CE規制の通知

本製品は、低電圧指令2014/35/EU、電磁両立性指令2014/30/EU、及び有害物質使用制限指令2011/65/ECで求められる要求事項に適合しております。

設置におけるご注意

1. 最大に広角の風景を録画できるようにするため、本機はバックミラーの近くに設置してください。
2. 雨の場合もクリアな録画ができるよう、レンズは必ずワイパーのワイブ範囲内にあるように設置してください。
3. 指でレンズに触れないでください。指の脂がレンズに残り、不明瞭なビデオ映像や静止画の原因となります。レンズは定期的にお手入れしてください。
4. 本機をカラーフィルム装着のガラスに設置しないでください。カラーフィルムが損傷する恐れがあります。
5. 本機は、カラーフィルムに妨げられない場所に設置してください。
6. 本機は明るいフロントガラス、または薄色の耐熱フィルムガラスに適しており、暗色ガラスあるいは暗色の耐熱フィルムガラスに設置するとビデオ画質の劣化につながります。
7. 付属のカーアダプターで電源に接続して使用してください。
8. 本機には本体設置用のブラケットが2種類付属しています。吸盤ブラケットは一時的な設置用で、定期的に設置しなおす必要があります。シール式ブラケットは1回のみ使用できる長期設置用です。設置場所が確定している場合は、シール式ブラケットをご使用ください。ブラケットは最も広い範囲が録画できる位置に設置してください。ドライバーの視界を遮ったり、安全運転に影響する場所にブラケットを設置しないでください。HPおよびHPの公認パートナーは、ブラケットの不適切な設置や、吸盤ブラケットの吸着力低下による落下などについての破損またはデータ損失に対し、いかなる責任も負いません。

使用上のご注意

- ❖ 地域の法律と車両安全考慮事項に基づき、運転中は本機を操作しないでください。
- ❖ 時刻と日付を正しく設定してから本機をご利用ください。
- ❖ 本機の安全運転機能は目安です。実際の道路状況に従ってください。
- ❖ 本機は適用される法律の範囲内で、非営利の目的にご使用ください。弊社は本機及び付属ソフトウェアのご使用中に発生した、いかなるデータの損失に対しても責任を負いません。
- ❖ 使用中、本機は熱を持ちますが、これは正常な状態です。
- ❖ 本機の不適切な使用または操作は、本機または付属品の損傷の原因となり、保証の適応外となります。
- ❖ ユーザーによる分解は絶対に行わないでください。
- ❖ HPおよびHPの公認パートナーは操作中に発生した、いかなるデータ/コンテンツの損失に対しても責任を負いません。
- ❖ アイドリングストップ車での使用について、一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本体の電源が落ちる場合があります。
- ❖ 本機をエアバッグが作動する近くに設置しないでください。
- ❖ 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
 - * ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与えるおそれがあります。

- ❖ 事故等発生した場合、録画ファイルを上書きしないよう、本機の電源をOFFにしmicroSDカードを取り出して保管してください。
- ❖ microSDカードは消耗品であり、寿命があります。microSDカードがエラー出る場合にはmicroSDカードの寿命が考えられますので、新しいSDカードと交換してください。
- ❖ 本製品は事故の証拠として裁判などで効力を保証するものではありません。

本機及び付属ソフトのご使用開始により、上記の通知やご注意に同意されたものとさせていただきます。

1 はじめに








弊社のドライブレコーダーをお買い上げいただきありがとうございます。本機は運転中に、リアルタイムでビデオと音声の録画・録音ができるように設計されています。

1.1 特長

- SONYセンサー，低光強化
- Full HD (1920 x 1080), 27.5fps / 30fps
- 2.4インチ LCDカラーモニター
- 広角レンズ
- 安全運転機能
- Gセンサーの自動緊急録画

1.2 パッケージの内容

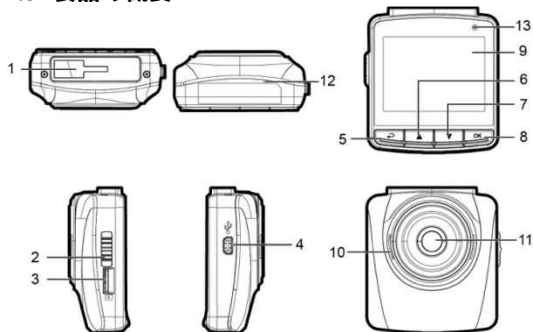
パッケージには次のアイテムが入っています。欠損品目または破損品目がある場合は、ただちに販売店にお問い合わせください。

ドライブレコーダー	ブラケット (2種)	カーアダプター	microSDカード
			
取扱説明書	保証書	コードクリップ	
			

注意:







設置場所が確定している場合は、接着ブラケットの使用を推奨します。ドライバーの視界を遮ったり、安全運転に影響する場所にブラケットを設置しないでください。HPおよびHPの公認パートナーは、不適切な設置や、ブラケットの吸着力低下による落下等についての破損またはデータ損失に対し、いかなる責任も負いません。

1.3 製品の概要



番号	項目
1	ブラケットソケット
2	[電源]ボタン
3	メモリーカードスロット
4	USBコネクター

番号	項目
8	[入力]ボタン(▲ / OK)
9	LCDカラーモニター
10	スピーカー
11	広角レンズ

5	[戻る]ボタン( / )
6	[上]ボタン( / )
7	[下]ボタン( / )

12	内蔵マイク
13	LEDインジケーター

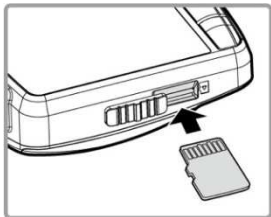
注意:

本機を操作するには、画面のガイドアイコンに従って、対応するボタン (5,6,7,8) を押します。

2 ご使用の準備

2.1 microSDカードの挿入

microSDカードの金色の端子が本機のモニター側に向くように挿入し、カチッと音がして、所定の位置に収まるまでmicroSDカードを押します。



microSDカードの取り出し

microSDカードを押し込むと、カードがメモリーカードスロットから外れて出てきます。

注意：

1. 本機の電源がオンになっている時は、microSDカードの取り外しまたは挿入をしないでください。これにより、microSDカード及びデータが損傷することがあります。
2. Class 10以上の定格のmicroSDカード（8 GB以上、最大32GB）を使用してください。

3. 初めて使用する時はmicroSDカードをドライブレコーダー本体にてフォーマットしてください。
4. microSDカードを取り外す時、カードが飛び出て紛失する可能性があるので注意してください。カードを簡単に取り外せるように、メモリーカードスロットにはバネが入っています。
5. 定期的にmicroSDカードのフォーマットを行ってください（推奨期間：1ヶ月に一度）。

2.2 車内への設置

注意:本機はカラーフィルムを装着したガラスに設置しないでください。カラーフィルムが損傷する恐れがあります。

2.2.1 吸盤式ブラケットでの設置

1. ブラケットを本機上部のブラケットスロットに取り付けます。カチッという音が聞こえるまで押します。



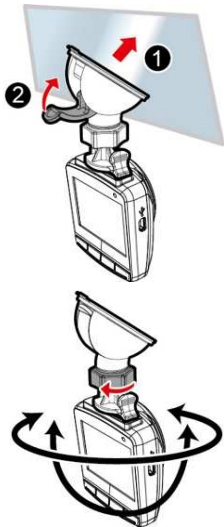
2. ブラケットを取り付ける前に、フロントガラスとブラケットの吸盤の汚れを取ってください。

3. 吸着カップをフロントガラスに平行に押し付けます。

4. ブラケットのヘッドのレバーを引き、フロントガラスに吸盤をしっかり押し当て、レバーを戻します。ブラケットが所定の位置で固定されていることを確認します。

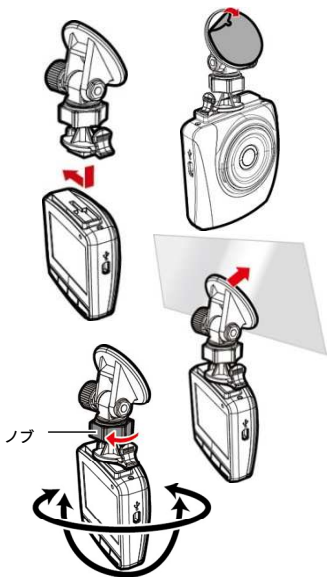
5. ノブを緩め、本機の位置を調整します。

6. ノブを締め、本機が所定の位置で固定されていることを確認します。



2.2.2 シール式ブラケットでの設置

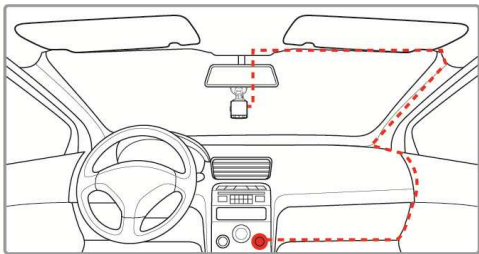
1. ブラケットを本機上部のブラケットソケットに取り付けます。カチッという音が聞こえるまで押し込みます。
2. 接着ブラケットから保護シールをはがします。
3. フロントガラスにブラケットをしっかりと押し当て、ブラケットが所定の位置で固定されていることを確認します。
4. ノブを緩め、本機的位置を調整します。
5. ノブを締め、本機が所定の位置で固定されていることを確認します。



2.3 電源への接続

付属のカーアダプターを使用して電源供給します。

1. カーアダプターのミニUSB端子を本機のUSBコネクターに接続します。(USBポート入力: DC 5V / 1A)
2. カーアダプターのシガープラグを車両のシガーライターソケットに差し込みます。自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。(車両充電器入力: DC 12 / 24V)



注意：本機はバックミラー近く、フロントガラス上部20%以内に取り付けて下さい。

2.4 LEDインジケーター

ステータス説明	LEDインジケーターの色
電源オン、録画待機中	緑
電源オン、録画中	赤点滅

2.5 機器の電源オン/オフ

2.5.1 自動電源オン/オフ

車のエンジンを起動し、数秒間本機へ電源が供給されると、画面が立ち上がり自動的に録画し始めます。

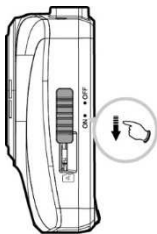
注意:

1. 自動電源オン/オフは、電源がシガーライターソケットに接続されていることを前提とします。
2. 本機はスーパーキャパシタ内蔵型ドライブレコーダーです。エンジンを始動して、数秒後に本機が自動で起動し録画を開始します。

2.5.2 手動電源オン / オフとリセット

2.5.2.1 手動電源オン

メモリーカードスロットが1/4程度隠れて止まる位置まで【電源】スイッチをスライドします。



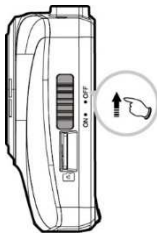
2.5.2.2 手動電源オフ

メモリーカードスロットが全て見えて止まる位置まで【電源】スイッチをスライドします。終了動作が始まります。終了中は電源を入れないでください。録画ファイルが壊れることがあります。


2.5.2.3 本機の再起動

本機が通常どおりに機能しなくなった場合は再起動します。

メモリーカードスロットが全て見えて止まる位置まで【電源】スイッチをスライドします。10秒後再度電源を入れます。









2.6 初期設定

本機を使用するにあたり、日時、時間帯、言語を設定してください。なお、工場出荷状態では自動録画機能が有効となっております。初期設定を行い録画待機画面に移動後、自動的に録画を開始します。録画を停止するときは、 ボタンを押します。

2.6.1 日付と時間の設定

正しい日付と時間を設定するには、以下の手順に従ってください。





1.  ボタンを押してメインメニューに入ります。
2.  /  ボタンを押して【日時】を選択し、**OK**ボタンを押します。
3.  /  ボタンを押して数値を調整した後、**OK**ボタンを押して別の項目に移動します。
4. 日付と時間の設定が完了するまでステップ3を繰り返します。最後に**OK**ボタンを押して設定を確定します。
5.  ボタンを押してメニューを終了します。



注意:ご使用中に時間にずれが生じる場合があります。その場合は再度、日時の設定を行ってください。

2.6.2 言語の設定

言語を設定するには、以下の手順で有効にします。

1.  ボタンを押してメインメニューに入ります。
2.  ボタンを押して【言語】(Language) を選択し、**OK** ボタンを押します。
3.  ボタンを押して希望の言語を選択し、**OK** ボタンを押します。
4.  ボタンを押してメニューを終了します。

3 ドライブレコーダーの使用

3.1 ビデオ録画

3.1.1 録画面面



番号	項目	説明
1	録画時間	録画時間を表示します
2	日付と時間	現在の日時を表示します

3	ガイドアイコン (メニュー)	⇐ ボタンを押して、メインメニューに入ります
4	ファイル再生 ボタン	ビデオ録画中、△ボタンを押してファイル再生に入ります。
5	ガイドアイコン (静止画)	▽ボタンを押して、静止画を撮影します
6	ガイドアイコン (緊急録画)	OK ボタンを押して手動で緊急録画を開始します
7	録音	音声録音の状態を表示します
8	解像度	現在のビデオの解像度を表示します
9	microSDカード	microSDカード挿入時にアイコンが表示されます
10	電源	電源が供給されている時に表示されます

3.1.2 自動ビデオ録画

エンジンを始動してから数秒すると本機が自動で起動し、モニターがオンになって録画を開始します。


注意：

1. 車両によっては、エンジンが切れても録画が継続することがあります。一部の車両モデルでは、シガーライターソケットに常時電力が供給されているため、本機の自動電源オン/オフが機能しません。この問題を回避するには、次のいずれかを行います。
 - ・ ご利用の車両モデルで可能であれば、シガーライターソケットのオン/オフを手動で切り替えます。
 - ・ 本機をオンにするには、手動でカーアダプターをソケットに接続し、オフにするにはソケットから外します。
2. 本機はビルトイン型スーパーキャパシタです。エンジンを始動してから数秒すると本機が自動で起動し録画を開始します。

3.1.3 緊急録画

通常のビデオ録画中に、OKボタンを押して緊急録画モードを開始します。

直後に「緊急録画」メッセージが画面の左上に表示されます。録画されたファイルは上書きされることなく保護されます。

録画を停止する時は、 を押します。



注意：

1. Gセンサーを有効化している時に衝撃が検出されると、緊急録画が自動的に始まります。
2. 緊急録画ファイルが新規ファイルとして作成され、通常の録画により上書きされないように保護されます。緊急録画フォルダは、使用しているmicroSDカード容量の40%を使用します。たとえば8GBのmicroSDカードを使用している場合、約3.2GBは緊急録画ファイルに使用されます。緊急録画フォルダがいっぱいの時に、新しい緊急録画ファイルが作成されると、一番古い緊急録画ファイルが自動的に削除されます。

3.1.4 静止画の撮影





本機を使用して、写真を撮影することもできます。

録画中は▼ボタンを押して、静止画を撮影します。



3.1.5 長時間運転アラート





長時間運転アラート機能が有効な場合、録画開始から1時間後と以後30分ごとに音声と警告画面でお知らせします。

1.  ボタンを押してメインメニューに入ります。
2.  ボタンを押して【長時間運転アラート】を選択し、**OK**ボタンを押します。
3.  ボタンを押して【オン】を選択し、**OK**ボタンを押します。
4.  ボタンを押してメニューを終了します。



3.1.6 駐車モード

別売の常時電源コードを使用することで、駐車モードを使用することができ、駐車中に車両を監視することができます。

1.  ボタンを押してメインメニューに入ります。
2.  ボタンを押して【駐車モード】を選択し、**OK**ボタンを押します。
3.  ボタンを押して【オン】を選択し、**OK**ボタンを押します。
4.  ボタンを押してメニューを終了します。

3.1.6.1 常時電源コード接続で自動車のバッテリーをご使用の場合

- 通常録画中で **OK** を 3 秒間長押しすると、モニターに「**OK を押して電源を切るか。10 秒後に駐車モードに入ります。**」というメッセージが表示されます。10 秒経過すると本機は自動的に駐車モードに入ります。
- 駐車モード移行後、いずれのボタンを押すと本機が起動し、通常録画を開始します。

注意:

1. 駐車モードで撮影されたビデオは通常ビデオ録画フォルダに保存されます。
2. 駐車モードでは、何らかのイベントが発生するまで本機は待機状態になります。
3. 駐車モードでは、前方で動体検知後 10 秒間（ファイル当たり）のビデオ録画が開始されます。10 秒以上イベント録画が続く場合は最長 2 分間録画されます。
4. ACC ケーブルの取り付けについては専門の店にご依頼ください。
5. 駐車モードによる車のバッテリー上がりに関して一切責任を負いません。

3.2 ファイル再生

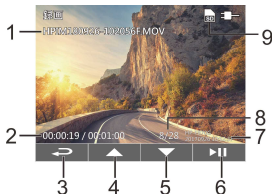
3.2.1 再生

1. ▲ボタンを押してメインメニューに入ります。
2. ▲/▼ボタンを押して【ファイル再生】を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲/▼ボタンを押して表示したいカテゴリを選択し、OKボタンを押します。
4. ▲/▼ボタンを押して、前または次のファイルを表示し、OKボタンを押してファイルをフル画面で表示します。



3.2.2 再生画面

録画再生画面








静止画再生画面



番号	項目	説明
1	ファイル名	ファイル名
2	再生時間	ファイルの録画時間
3	ガイドアイコン (戻る)	◀ ボタンを押してファイル選択の表示に戻ります
4	ガイドアイコン (前)	▲ ボタンを押して前の録画/静止画を表示します
5	ガイドアイコン (次)	▼ ボタンを押して次の録画/静止画を表示します

6	ガイドアイコン (再生)	OK ボタンを押して録画/静止画を再生します
7	日付と時間	録画/撮影した日付と時間(映像上に記録されています)
8	ファイル番号	現在再生中のファイルと、ファイルの合計数
9	microSDカード	microSDカード挿入時にアイコンが表示され ます

3.2.3 ファイルの削除

1.  ボタンを押してメインメニューに入ります。
2.  ボタンを押して【ファイル削除】を選択し、**OK** ボタンを押します。
3.  ボタンを押してカテゴリを選択し、**OK** ボタンを押します。
4.  ボタンを押して削除したいファイルを選択し、**OK** ボタンを押します。
5.  ボタンを押してオプションを選択します。



項目	説明
1ファイル削除	選択したファイルを削除します
すべて削除	すべてのファイルを削除します





6. **OK** ボタンを押して削除します。

注意：削除されたファイルは復元できません。必要なファイルは必ずバックアップしてください。

4 メインメニュー

4.1 メニューの使用

メインメニュー画面から、ビデオ録画や他の機能を設定できません。

1.  ボタンを押してメインメニューを開きます。
2.  ボタンを押してメニュー項目を選択し、**OK**ボタンを押します。
3.  ボタンを押して希望する設定を選択し、**OK**ボタンを押して確定します。
4.  ボタンを押してメニューを終了します。

4.2 メニュー項目

メニュー項目と設定内容については、次の表をご参照ください。

メニュー項目	説明	設定内容
ファイル再生	希望するカテゴリを選択します。	録画 緊急録画 静止画
日時	日付と時間を設定します。	▲/▼ ボタンを押して数値を調整し、OK ボタンを押して項目を切り替え、確定します。
言語	画面表示の言語を設定します。	English / 繁體中文 / 日本語 / 한국어 / Русский / Tiếng Việt
日時表示	映像への日付・時間の表示を設定します。	オン / オフ
解像度	ビデオの解像度を設定します。	1080p / 30 fps, 1080p / 27.5 fps, 720p / 60 fps, 720p / 55 fps

メニュー項目	説明	設定内容
明るさ	露出補正の設定。	▲/▼ ボタンを押し、露光値を設定します。+2.0から-2.0に調整することができます。
モニターオフ	ビデオ録画が開始したら、自動的にLCDモニターをオフにする時間の長さを設定します。	オン / 7秒後にオフ / 1分後にオフ / 3分後にオフ
音声録音	ビデオの音声録音を設定します。	オン / オフ
操作音	パワーサウンドとキー音の設定。	オン / オフ
音量	音量を調整します。	0~10
録画ファイル単位	設定した長さのファイルで録画を分割して記録します。	30秒 / 1分 / 3分
駐車モード	駐車中に自動録画を開始する方法を設定します。	オン / オフ
Gセンサー	Gセンサーの有効/無効と検出の感度を設定します。この機能を有効にしている時に衝撃を検出すると本体が自動的に録画を開始します。	オフ / 高感度 / 標準感度 / 低感度

メニュー項目	説明	設定内容
長時間運転アラート	録画開始1時間後、および、その後30分ごとに音声と警告画面でお知らせします。	オン / オフ
ファイル削除	ファイルを削除します。 注意: 削除したファイルは復旧することができません。	録画 緊急録画 静止画
フリッカレス	周波数を設定して、LED信号機などのちらつきを軽減します	50 Hz / 60 Hz
SDカード初期化	microSDカードをフォーマットします。 注意: フォーマットすると、microSDカードのすべての内容が削除され、復旧することはできません。	はい / いいえ
設定初期化	すべての設定を工場出荷状態にリセットします。	はい / いいえ
ファームウェアバージョン	ファームウェアバージョンを表示します。	

5 仕様

項目	説明
外形寸法	W65mm x H70mm x D29mm
本体重量	74g (microSDカード含まず)
記録媒体	microSDカード 8 ~ 32GB対応 (Class10以上)
撮影素子	1/2.9インチSONYセンサー
有効画素数	200万画素
レンズ	広角固定フォーカスレンズ F2.2
フォーカス範囲	1.5m ~ 無限大
シャッター	電子シャッター
ISO	自動
ホワイトバランス	自動
最大記録角	対角118.7° (水平104.4° 垂直53.1°)
記録解像度	1080p FHD (1920 × 1080)、720p HD (1280 × 720)

項目	説明
Gセンサー	有り
マイク	有り
スピーカー	有り
記録方式	常時録画 / 緊急録画 / 手動記録
録画ファイル構成	30秒単位 / 1分単位 / 3分単位
画面サイズ	2.4インチLCDカラーモニター
音声	ON / OFF可能
フレームレート	27.5fps、30fps、55fps、60fps
録画ファイル形式	MOV
静止画ファイル形式	JPEG
記録映像再生方法	専用アプリ：スーパーカー※1 Windows Media Player、その他映像再生ソフト
インターフェイス	ミニUSB
バッテリー	スーパーキャパシタ
電源電圧	DC12 ~ 24V

項目	説明
消費電力	2 W
動作温度範囲	-10° C ~ 60° C
保管温度範囲	-20° C ~ 70° C
製品保証期間	1年（消耗品は除く）
付属品	本体、ブラケット2種類（吸盤タイプ、シールタイプ）、カーアダプター、取扱説明書、保証書、microSDカード※2、コードクリップ

※本機および付属品は仕様の変更を行う場合があります。

※上記はドライブレコーダー協議会表示ガイドラインに基づく表記です。

※1 スーパーカーは株式会社プロジェクト琉球のホームページよりダウンロードをお願い致します。

<http://projectryukyu.co.jp>



※2 撮影可能時間の目安

記録時間	画質	8GB	16GB	32GB
	1080p FHD (30fps)	67分	130分	273分
	1080p FHD (27.5fps)	67分	130分	273分
	720p HD (60fps)	67分	130分	273分
	720p HD (55fps)	135分	270分	541分

